

## 型内圧センサ

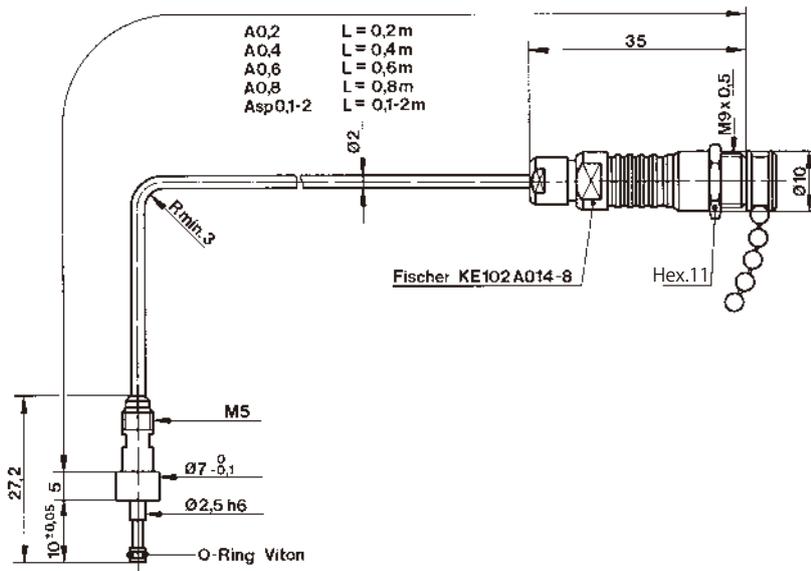
6159A0,2/ -A0,4/ -A0,6/ -A0,8/ -Asp0,1-2

クォーツ圧力センサ6159A...は、プラスチック射出成形の型内圧を2000barまでの範囲で測定します。ダイヤフラムを使用していないため、先端は金型内面形状に合わせて最大0.5mmまで加工できます。先端径が2.5mmと小さいので、小型のパーツにも対応可能です。

なお、出力電荷信号の処理にはキスラーのチャージアンプ(別売)が必要です。

注意:

このセンサは、水や油などの液体およびガスの圧力測定には使用できません。



### 技術データ

測定範囲		bar	0~2000
過負荷		bar	2500
感度		pC/bar	-2.5
直線性(全範囲)		%FSO	±1
固有振動数		kHz	>80
加速度感度		bar/G	<0.005
使用温度範囲	センサ	°C	0~200*
	コネクタ	°C	<450
感度の温度係数		%/°C	±0.02
キャパシタンス(6159A0.4)		pF	50
絶縁抵抗	20°C	Ω	>10 <sup>13</sup>
	200°C	Ω	>10 <sup>12</sup>
重量(6159A0.4)		g	25

\* センサ先端の感圧部は、300°Cのプラスチック温度に耐えられます。金型温度が異常に上昇した場合でも、240°Cまではセンサは損傷しませんが、測定誤差が大きくなります。

1bar=10<sup>5</sup> Pa=10<sup>5</sup> N・m<sup>-2</sup> =1.0197...kgf/cm<sup>2</sup>、1G=9.80665m・s<sup>-2</sup>

6159A\_000-032-11.97

※データシートの内容は予告なく変更される場合がございます。ご購入前に日本キスラー(株)までお問い合わせください。

## 概要

6159A...の先端は2.5mmです。Oリングは、取付穴の内面へのセンサ先端の接触を防止しています。センサ先端で直接受けた型内圧が内蔵のクォーツ素子に伝わると、圧力に正確に比例した電荷が発生します。部品には全て耐食性の材料を使用しています。

## アプリケーション

ダイヤフラムを持たない堅牢な構造で、プラスチック射出成形の型内圧を最高2000barまで測定できます。熱可塑性樹脂、エラストマ、熱硬化性樹脂、SMCの射出成形の監視と制御のための使用に最適です。

## 標準付属品

- 取付ナット 6457
- コネクタ取付プレート 3.520.328
- 識別ラベル 3.520.236

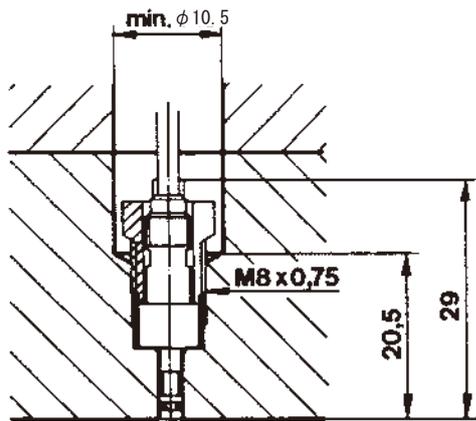


図1 取付ナット6457による取付

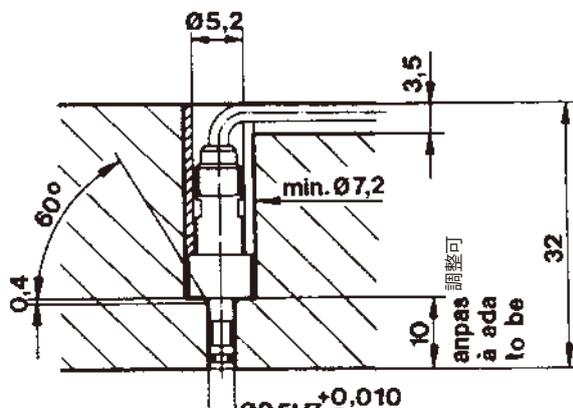


図2 スリーブによる取付

## 取付

通常は取付ナット6457を使用しますが、スリーブ(客先準備品)による取付も可能です。センサ先端はキャビティの一部となるため、成形品にマークが残ることを防ぐには、金型に取り付けた後に仕上げ加工します。削りシロは0.5mmです。コネクタは、不注意による破損を避けるため、付属の取付プレートで金型の適当な場所に固定してください。同じく付属の識別ラベルには、センサの型式と感度が表示してあります。コネクタの近くに貼付しておく便利です。(図3参照)

## アクセサリ(別途発注)

	型式	データシート
• Oリング(Viton)	1100A55	4.011
• 延長ケーブル(金属フレキホース保護)	Fisher-BNCp)	
2m	1661A2	15.034j
5m	1661A5	15.034j
• コネクタ取付ピース	1401	—
• センサダミー	6549	—
• 取付ナット	6457	
• ソケットレンチ	1383	4.012j
• 着脱用工具	1315A	4.012j
• チャージアンプ	5039A...	11.5039j
• チャージアンプ	5041E	11.5041j

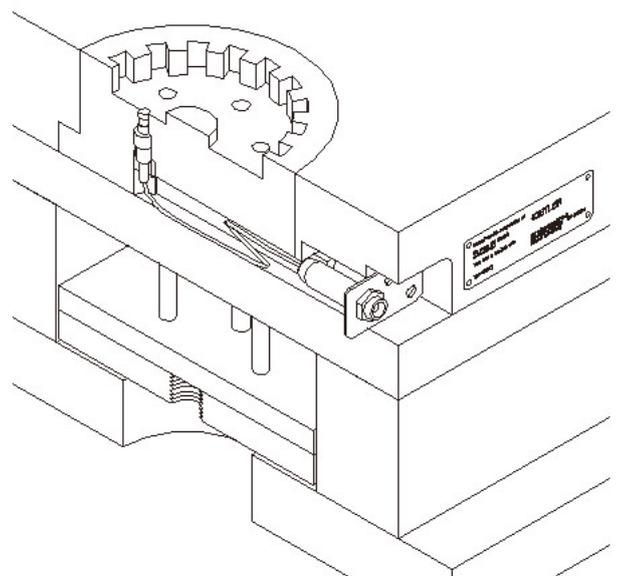


図3 金型取付例

6159A\_000-032-11.97